

邦楽器とともに
～うた・ものがたりへの誘い～
いな

春のステージ

日本歌曲協会
Modern Japanese Song Society



語り物の発展形

邦楽ジャーナル編集長 田中 隆文

日本歌曲協会のコンサートは常に斬新で質が高い。「邦楽器とともに」にあること自体が前例のないことだが、そこで発表される新曲の数々も一つ一つが光る。昨年からはまった春のコンサートでは、若手によるプログラムを組み込んだことが新鮮味を呼んだが、今年はさらに突っ込んで「物語」をテーマにするという。元来、邦楽は「語り物」で発展してきた歴史を持つ。古いところでは平家琵琶がそうで、江戸期には三味線を伴奏とした芝居音楽が一世を風靡した。洋の音楽を交えた今回の物語音楽は、いわば先祖返りと言えるかもしれない。和食には日本酒が合うように、日本語には邦楽器が合う。様々な日本の音色が音楽と絡んでどんな世界を醸成するのか楽しみだ。

新しいパートナー

日本歌曲協会 代表 森田 澄夫

春のステージ第一回目の昨年、「次代を担う若き音楽家と共に」というテーマの下で参加した藝大生や若者たちは、その質の高さとともに、舞台を、客席を、爽やかな春風で包み込みました。今回も若者たちのグループが幕開けを担います。さて、今年のテーマは「物語」です。琵琶唄、謡曲、義太夫、浪曲などでもご存じのように、歌い、語りは邦楽の最も得意とする分野です。日本語の歌の世界では先輩ともいえる邦楽奏者と、自然な日本語の発音や表現を探し求めている声のスペシャリスト・声楽家が、新たなパートナーとなって、舞台一杯に繰り広げる現代の日本の歌物語。新しい感動をお届けします。

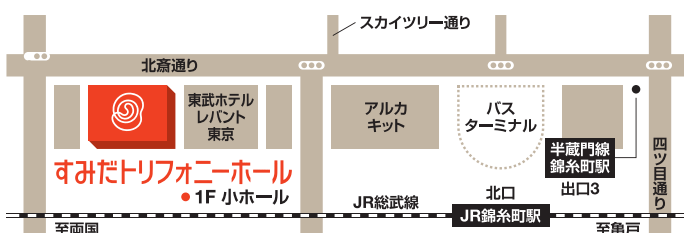


 **日本歌曲協会**
Modern Japanese Song Society

日本歌曲協会は、詩人・作曲家・声楽家・邦楽演奏家の四者によって構成され、日本の伝統楽器を共演楽器として声楽家が歌う新しい日本の歌の創作、普及を図ることを事業の中心に据え、その発展を目的とする団体です。昨年からは、新作の秋の定期演奏会に加えて、より自由な発想のもとで多くの方に親しんでいただける会「春のステージ」を始めました。

すみだトリフォニーホール

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-3 TEL 03-5608-5400 (代)



- ★JR総武線「錦糸町駅」北口より徒歩3分
- ★東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」3番出口より徒歩5分

賛助会員募集

これまでどの音楽団体も行ってこなかったこのような当会の活動に広くご支援をお願いしたいと、賛助会員を募集しております。是非ご参加いただき、当会の活動の推進力になって下さいますよう、宜しく願い申し上げます。

個人会員 1口1万円 (何口でも可)
法人・団体会員 1口3万円 (何口でも可)

日本歌曲協会 事務局
TEL 044-572-7895

～最新情報はHPへ～

日本歌曲協会  検索